

広報

あしや

2003年6月15日号
(平成15年) No.870

毎月1日・15日発行

発行 / 芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659-8501

兵庫県芦屋市精道町7番6号

ホームページ

http://www.city.ashiya.hyogo.jp/

メールアドレス

info@city.ashiya.hyogo.jp

就任のごあいさつ

芦屋市長 山中 健



第十八代芦屋市長に就任

世界の人々が「一度は芦屋へ

行ってみたい」というまちへ

いたしました、山中健でございます。

これまで二十四年間、市議会議員として市政に携わってまいりましたが、いま市長として改めてその責任の重さ、大きさを実感しております。

芦屋の名は、日本中どこへ行っても知られています。そのほとんどがよいイメージ、憧れの気持ちで見られています。私は、先人たちが昔々として築いてこられたこの「芦屋らしさ」を大切に守りながら、むしろ

もっと発展させ、世界中の誰もが、「一度は日本の芦屋という素晴らしいまちに行ってみよう」といわれるような、清潔で、安全で、美しいまちづくりを進めていきます。

また、お困りのときには何でも気軽に相談いただける女性スタッフだけの「お困りです課」を設置し、対応が悪い、遅いといわれるイメージを一新し、情報も積極的に公開し、名実ともに役に立つ所として機能できる市役所にしていきます。

そして、まちにもっと花と緑を増

平成15年 第2回市議会定例会の日程

改選後初の議会となる平成15年第2回定例会は、6月18日(水)に招集され、7月9日(水)までの日程で開催する予定です。

本会議・各委員会の予定は次のとおりです。傍聴を希望されるかは、日程が変更になることがありますのでお確かめの上、ご来場ください。

6月18日(水)

【本会議】正・副議長選挙、常任・議会運営委員会委員の選任、議案提案説明等
6月23日(月)～25日(水)

【各常任委員会】

補足説明、質疑、討論、採決

6月27日(金)

【議会運営委員会】

6月30日(月)、7月1日(火)

【本会議】一般質問等

7月8日(火)

【議会運営委員会】

7月9日(水)

【本会議】委員長報告、討論、採決等

問い合わせ
市議会事務局 ☎38-2001

第53回「社会を明るくする運動」市民の集い

7月は「社会を明るくする運動」の強調月間として、全国的にさまざまな事業が展開されます。この運動は、「ふれあいと対話が築く明るい社会」を統一標語として、犯罪や非行の防止を目指し、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、明るい社会を築こうとするものです。本市も「芦屋市実施委員会」を組織し、「市民の集い」を開催します。多数ご参加ください。

市民の集い

日時 7月4日(金) 午後1時30分～4時(午後1時開場)

会場 ルナ・ホール

内容 講演「海を越えた維新の留学生たち～時代に学ぶフロンティアの教育論～」 講師：玉岡かおる氏(作家)
県警音楽隊の演奏 など
手話通訳・要約筆記・託児(2歳以上、要予約)があります。



昨年の「市民の集い」

問い合わせ 地域福祉課 ☎38-2113



山中新市長が初登庁

4月27日の芦屋市長選挙で選ばれた山中健新市長は、任期初日の6月11日、市役所に初登庁、新しい市政がスタートしました。

高齢者の集い

演芸フェスティバル

高齢者グループの日ごろの活動成果を、ぜひご覧ください。多数の参加をお待ちしています。



日時 7月5日(土)午後1時30分～午後4時

会場 ルナ・ホール

内容 ダンス、コーラス、民謡、詩吟等
世代間交流として、バイオリン演奏、
芦屋大学附属中学・高校生のダンス・
パトンの発表があります

問い合わせ 高年福祉課 ☎38-2044

「広報あしや」臨時号発行のお知らせ

6月1日に防災対策課から臨時号「防災特集」<保存用>、6月10日には生活環境部から「環境特集号」を発行し、それぞれ配布しました。

お持ちでないかたは、市役所受付・ラポルテ市民サービスコーナー・市内各集会所等に置いてありますので、ご利用ください。

問い合わせ 防災対策課 ☎38-2093
環境施設課 ☎32-5391

凡例... 日日時(日程)、開会場・場所、開内容、開対象・定員、開講師、開出演、開費用(記載の無い場合は無料)、開持ち物、開申し込み、開問い合わせ

ごあんない Report

若葉テニスコート休止のお知らせ
若葉テニスコートは、施設老朽化のため、10月1日より休止します。(9月30日までは通常どおり使用可。再開日は未定) 開スポーツ・青少年課(☎22-7910)

消防本部警防課からのお知らせ
開消防本部警防課(☎32-2345)
【水防訓練の実施について】
開6月17日(火)10時~11時 開芦屋川川尻 開芦屋市・消防本部・消防団
【普通救命講習会】
開6月28日(土)13時30分~16時30分 開消防本部 開心肺蘇生法、大出血時の止血ほか、「修了証」を交付 開救急救命士・救急隊員 開先着30人 開警防課 救急担当へ(グループでの申し込みは随時)

無料体力測定会のお知らせ
開6月29日(日)12時30分~16時30分まで30分ごとに開始 開体育館・青少年センター 開トレーニング室利用登録済みで平成14年12月以降に測定を受けていないか 開6月17日(火)10時から下記へ(先着順) 開スポーツ振興課(☎31-8228)

第73回ACATワイルドコンサート
~シャンソンの夕べ
開6月20日(金)18時~19時 開ラ・モール芦屋1階広場 開フランス語で唄うの歌 開暑さに負けない夏の上手な過ごし方と食事(試食あり) 開電話で保健センターへ 開保健センター(☎31-1586)

選挙人名簿縦覧のお知らせ
開6月23日~7月6日(土曜日、日曜日も縦覧します)、9時~17時15分 開芦屋市役所仮設庁舎・都市整備課執務室 開阪神間都市計画事業芦屋西部第二地区震災復興土地画整理審議会委員選挙の選挙人名簿の縦覧 開都市整備課(☎38-2077)

社会教育関係団体登録申請の受け付け
開6月16日から30日までに生涯学習課へ 開生涯学習課(☎38-2091)

谷崎潤一郎記念館からのお知らせ
開谷崎潤一郎記念館(☎23-5852)
【谷崎潤一郎作品朗読会】
開7月3日(木)13時30分~15時 開谷崎潤一郎記念館 開「細雪」 開朗読グループRST 開入館料300円
【「源氏物語」原典を読む講座】
開6月23日(月)10時~12時 開市民センター401室 開鈴木紀子氏 開2,800円(4回分) 開直接会場へ

公民館からのお知らせ
開公民館(☎35-0700 FAX22-6924)
【阪神南青い鳥学級】
開7月23日~11月21日(全7回) 開尼崎市立立花公民館ほか 開社会学級(講演、実技、見学等) 開15歳以上の視覚障害者 開昼食代等の実費 開先着5人 開6月30日(月)までに公民館へ
【阪神南くすの木学級】
開7月13日~11月30日(全6回) 開西宮市立中央公民館ほか 開社会学級(講演、実技、見学等) 開15歳以上の聴覚・言語障害者 開昼食代等の実費 開先着5人 開6月16日から30日に電話かファクスで

お詫びと訂正
本紙5月15日号1面、青木央議員の電話番に間違ひがありました。正しくは「31-7450」です。
訂正してお詫びします。

毎月20日は
「阪神地域ノーマイカーデー」
マイカー通勤の自粛を!

~海浜公園プール~ 夏のプールが始まります!!

問い合わせ 海浜公園プール ☎22-8861
夏期7月・8月は屋内25mプール、屋外50mプールをレジャー目的として、同時にご利用いただけます。(期間中、屋内プールは温水ではありません)
期間 7月3日~8月31日(休館日なし)
時間 平日:午前10時~午後6時
土曜・日曜・祝日:午前9時~午後6時
利用料 大人(中学生以上)400円 子ども(4歳以上)200円
駐車場 最初の30分間無料、以後30分ごとに100円
土曜・日曜・祝日は大変混雑するので公共交通機関をご利用ください。

夏期の仕様
屋内プールの水深を70cm~80cmにします。コースロープをはずします。
屋内のジャグジー、探暖室、更衣室、多目的室および2階ギャラリイ等は使用できません。
更衣は屋外更衣棟を使用し、ロッカーは1回100円のコインロッカーをご利用ください。
売店は営業しません。自動販売機のみとなります。
臨時休館のお知らせ
夏期シーズン準備のため6月30日から7月2日、温水期準備のため9月1日から3日を臨時休館します。



◆ ◆ ◆ 新型肺炎(SARS)の 心当たりがあればすぐ相談を ◆ ◆ ◆

問い合わせ 芦屋健康福祉事務所健康増進課 ☎32-0707
夜間休日の場合は、☎32-0257

新型肺炎(重症急性呼吸器症候群=SARS)は、新種のコロナウイルスの感染により発症すると考えられています。SARSが発生している地域へ旅行してきて、帰国後10日以内に38度以上の急な発熱や咳、呼吸困難などの呼吸器症状が現れた場合は、外出を控え早急に電話で、芦屋健康福祉事務所健康増進課にご相談ください。
SARS等の感染症を防ぐために、次のことを心がけましょう。外出後は、必ず石けんなどによる手洗いとうがい徹底する。不特定多数の人が集まる場所はなるべく避ける。ドアのノブや手すりなど、他者が触れるものに触れた手で目や鼻、口などをさわらない。
また、日ごろから、十分な睡眠、バランスのよい食事をとり抵抗力を維持することが重要です。
詳しくは、厚生労働省ホームページ(http://www.mhlw.go.jp)もご覧ください。
(平成15年4月末のデータに基づいています)

◆ ◆ ◆ 私立幼稚園就園奨励金の交付 ◆ ◆ ◆

市内に居住(住民登録)し、私立幼稚園に3歳から5歳児を通園させ、平成15年度に納付する市民税の所得割課税額が102,100円以下の世帯、または世帯合算の総所得金額が500万円以下の世帯に、奨励金を年間36,000円から222,000円の範囲で交付します。
7月7日(月)までに教育委員会総務課へ届くように、市内の私立幼稚園に在園者は幼稚園へ、市外の私立幼稚園に在園者は直接教育委員会総務課へ必要書類を添付し申請してください。

問い合わせ 教育委員会総務課 ☎38-2085

今年もやります「サマーレッスン!!」

屋内プールのレッスンを充実させた今回のショートレッスンは、親子で楽しめるものからストレス解消・シェイプアップにも最適なプログラムが盛りだくさん! ぜひ、今年の夏も海浜公園プールで身体を動かしましょう。事前申込は不要で、海浜公園プール利用者なら、どなたでも参加できます。繁忙期の8月13日から15日、土曜・日曜・祝日はありません。天候により中止となる場合があります

◆ ◆ ◆ 美術博物館の催し ◆ ◆ ◆

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

MUSEUM CONCERT IN ASHIYA ~澄みきったソプラノの世界へいざなう時間~ SERENE WORLD

日時 7月19日(土)午後6時30分~8時
*午後6時の開演から開演までの30分間、芦屋フィルハーモニー ウェルカムコンサートをお楽しみいただけます。



六車智香



金子正樹

会場 美術博物館
出演 ソプラノ・六車智香 ピアノ・金子正樹
曲目 レスピーギ/霧 シューベルト/糸を紡ぐグレートヒュー マラー/美しいトランペットの鳴り響く所ほか

入場料 2,000円(前売1,500円)【開催中の展示会もご覧頂けます】
チケット販売 市役所売店、市民センター受付、芦屋芸術村 ほか

◆ ◆ ◆ 「富田碎花の世界」~旅と碎花~ ◆ ◆ ◆

大正時代の初めから芦屋と関わりを持ち、昭和10年以後、芦屋定住後も詩作のために全国各地を旅した碎花を紹介します。なかでも、「兵庫讃歌」のために兵庫県下をくまなく歩いた碎花の足跡(旅行記録、原稿・写真、地図資料など約50点)をたどります。
期間 6月21日~8月24日の午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)。ただし、月曜日と7月15日~18日は休館
会場 美術博物館(歴史資料常設展示室)
同時開催 第56回芦屋市展(6月21日~7月13日)
美術常設展「天地無用!!」・「美術のかたち。」
観覧料 一般300(240)円、大高生200(160)円、小学生以下無料
()内は20人以上の団体料金

芦屋市生涯学習出前講座 出前講座のメニューが一部新しくなりました

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2091
市が行っている仕事で、市民の皆さんが分かりにくいことや、お聞きになりたいこと、暮らしに役立つ話や実技などについて、市内在住・在勤・在学者で構成する二十人以上の団体やグループの要請があれば、市職員が講師となって皆さんのところへ出向いて説明します。
一部新しくなつた、四十八のメニューから選んで、申請してください。
時間 午前9時から午後9時までの間で、九十分以内
会場 学習会主催者が市内に確保してください。
申し込み 講座開催予定日の一カ月前までに、生涯学習課へ
*講師料の必要はありません。
*業務の都合により開催日時などのご希望に沿えない場合もあります。

NO	講座名	サブタイトル	担当課
1	家庭における防災	災害に備えて	総務部防災対策課
2	阪神・淡路大震災の教訓から	市の対策・市民の協力	総務部防災対策課
3	芦屋市の国際交流について	姉妹都市・友好都市の現状	総務部国際文化課
4	男女共同参画社会を目指して	男女共生社会を考える	総務部国際文化課
5	あなたが被害者にならないために	(消費生活相談の事例から)	生活環境部経済課
6	国民健康保険について	知っておきたい国民健康保険としくみ	生活環境部保険年金課
7	老人保健制度について	知っておきたい老人保健制度としくみ	生活環境部保険年金課
8	人権について	守る人権!育もう思いやりの心	上宮川文化センター
9	児童センター事業の概要		上宮川文化センター
10	芦屋市の環境行政について	本市の環境の現状と課題	生活環境部環境管理課
11	ごみの減量	ごみのダイエツト	生活環境部環境サービス課
12	ごみの出し方	ごみの分別(燃えるごみ、燃えないごみ、資源ごみ)	生活環境部環境サービス課
13	芦屋市の廃棄物処理について	ごみ処理と環境への影響(施設見学もできます)	生活環境部環境施設課
14	芦屋市の下水処理について	下水処理場をのぞいて見ませんか?	建設部下水処理課
15	子育て支援講座	少子化時代の子育て	保健福祉部児童課
16	芦屋市の水道	水源から蛇口まで	水道部
17	応急手当	みんなで覚えよう!「応急手当」	消防本部
18	防火講座	住宅防火のキーワード	消防本部
19	消火訓練	最初は消せる小さな火「消火器の正しい使い方」	消防本部
20	救急講習	市民救命士養成講座	消防本部
21	消防署見学		消防本部
22	社会福祉協議会の活動について		保健福祉部総務課
23	高齢者福祉サービスについて	安心して老後を暮らすために	保健福祉部高齢福祉課
24	介護保険制度の概要	知っておきたい介護保険制度のしくみ	保健福祉部高齢福祉課
25	あなたのまちの在宅介護支援センター	支援センターの役割と地域のかかわり	保健福祉部高齢福祉課
26	芦屋すこやか長寿プラン21	芦屋市新高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画	保健福祉部高齢福祉課
27	老人クラブの概要		保健福祉部高齢福祉課
28	芦屋ハートフル福祉公社の事業について	行き届いた在宅サービスを	芦屋ハートフル福祉公社
29	乳幼児期の健康講座	赤ちゃんの遊ばせ方	保健福祉部健康課
30	幼児期の健康講座 1	手作りおやつの実演	保健福祉部健康課
31	幼児期の健康講座 2	こどものしつけ方	保健福祉部健康課
32	中高年の健康講座 1	更年期の過ごし方、骨粗しょう症予防	保健福祉部健康課
33	中高年の健康講座 2	生活習慣病の予防と健康増進	保健福祉部健康課
34	高齢者の健康講座	転倒予防など	保健福祉部健康課
35	ニュースポーツ教室	あなたも体験してみませんか	スポーツ・青少年課
36	芦屋の教育	特色ある学校園づくり	学校教育課
37	幼児教育	楽しい幼稚園	学校教育課
38	高校教育について	兵庫の高等学校が変わります	学校教育課
39	健康教育	心と体に栄養を	学校教育課
40	生涯学習とコミスク・学校開放		生涯学習課
41	子育てセンター事業について	子育てを支援します	生涯学習課
42	歴史講座	発掘された芦屋の歴史	文化財課
43	文化財見学会	芦屋を知らう文化財と遺跡めぐり	文化財課
44	青少年健全育成の推進	みんなで守ろう次世代を担う子どもたちを!	青少年愛護センター
45	公民館の事業	公民館活動に参加しよう!	公民館
46	みんなの図書館	暮らしにもっと図書館を	図書館
47	蔵書検索の達人へ	インターネットで蔵書をさがそう(注)	図書館
48	行政改革について	芦屋市の現状と今後の取り組み	行政改革推進室
	特別メニュー	このメニューにないものについて学習したい場合も、ご相談に応じます	

(注)パソコンとインターネット環境の用意が必要です

1時間目	6/15(6:00~)~6/30(~24:00)	開始時刻
00	あしやNOW(*) フォーカス芦屋「もう一度!粗大ごみ収集」	6:00
20	リピート9ch【再放送】(*)平成10年6月放送 あしや自然百科「芦屋の山頂に集まる蝶」	8:00
30	チャレンジリポート(*)「新浜保育所いちにちせんせい」	10:00
40	広報掘りっさり(*)「フリーマーケット」さつき花季展示会 「モラ刺繍」ほか	12:00
		14:00
		16:00
00	芦屋市民企画番組(*)「聞きました。市民の声 ~財政危機を乗り越えるために~」	18:00
20	西宮ライブラリー 町名の由来「西宮浜1~4丁目」	20:00
30	ニッポンみたまま(30分)「もてなしの心を世界に~観光立国ニッポン」	22:00

放送時間 6:00~24:00(上記の順に毎朝6時から2時間サイクルで9回繰り返し放送します)
(*)印の番組はビデオの貸出可 広報チャンネル(9ch)に関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006
CATV全般に関する問い合わせ 機ケ-ブルネット神戸芦屋J-COM Broadband神戸・芦屋 ☎0120-13-8160

リユース・フェスタ 一家具類の再利用~

粗大ごみとして収集した家具類約100点を、そのまま活用した展示会で。本の交換会も実施します。

日時 6月21日(土)・22日(日)、
午前10時~午後3時(正午~午後0時45分は除く)

会場 環境処理センター

申し込み 1世帯1品目(重複・代理等の申し込みは不可)
官製はがきを持参の上、希望の品物に申し込んでください。
抽選日 6月22日(日)午後3時~、結果ははがきで通知します。
引き取り日 6月27日~29日、午前10時~午後3時(正午~午後0時45分は除く)
家具類の引き取りは自己負担で行ってください。

問い合わせ 環境施設課 ☎32-5391



しそウ森林王国交流事業 自然体験交流会

小・中学生レクリエーションキャンプ キャンプを楽しもう!!

参加者募集

日程 7月24日(木)・25日(金)
会場 生涯学習センター「学遊館」ほか
(兵庫県山崎町)
内容 散歩サイクリング、水棲生物観察、星空観察、森林教室、ゲーム大会等を通じて宍粟郡の児童と交流
対象 市内在住・在学の小学校4年~6年
定員 40人(応募多数の場合は抽選)
費用 5,000円

申し込み 往復はがきに参加希望事業名と住所・氏名・年齢・性別・学年・電話番号を記入し、6月30日(月)<必着>までに青少年育成担当へ

問い合わせ スポーツ・青少年課青少年育成担当 ☎22-0358(〒659-0072 川西町15-3)

税Q&A

Q 融資の手続きで、年収記載の納税証明書が必要ですが、どのように請求すればよいのでしょうか。

A 「納税証明書」には年税額、納付済額、未納額等が記載されています。年収が記載されているものは、「所得証明書」になりますので、こちらをご請求ください(ただし、収入を記載できるのは給与・たの年金についてです。その他の営業・不動産・譲渡等は所得のみの表示になります)。

また、年収総額のほかに控除対象配偶者の有無、扶養親族の人数の記載が必要な場合は「課税証明書」をご請求ください。

問い合わせ 課税課管理担当 ☎32-2015

9ch
広報
番組ガイド

保育所 CHILD CARE のページ

このページの問い合わせは
児童課(☎38-2045)へ

子育て支援特集

一緒に子育て楽しみませんか

～遊びにおいて 保育所へ～

保育所では、子育て中の皆さんに、いろいろな支援事業をしています。家庭で子育てをされているかたにも楽しんでいただける取り組みについて、ご紹介します。保育所は「地域の子育て広場」です。さあ 保育所に遊びにおいて！元気いっぱい！友達いっぱい！



育児教室

親子で仲間作り

『育児教室』

日時 打出保育所(4回連続)
10月8・15・22・29日(水)
緑保育所(4回連続)
10月9・16・23・30日(木)
対象 0～1歳児と保護者、各10組
*申し込みは、後日「広報あしや」でお知らせします。ぜひご参加ください。

子育ての輪を広げよう 『体験保育』

毎春、親子で保育所の子どもたちと一緒に遊び、給食を食べ、生活を体験する「体験保育」を実施しています。(今年の募集は終了しました)

子育てを楽しもう！『子育て広場ワイワイ』

お話とふれあい遊び

日時 いずれも水曜日、午後1時30分～2時30分
6月25日「子育てを楽しもう」
10月29日「楽しく食べよう」
11月19日「親子で遊ぼう」

会場 岩園保育所(☎/FAX 31-0335)

対象 0～2歳の親子、各15組

申し込み 6月16日から18日までに電話かファクスで岩園保育所へ。1日(回)でも、複数回でも申し込みめます。(応募多数の場合は抽選)

一緒に遊ぼう！

『園庭開放』

体操、手遊び、砂遊び、どろんこ遊びなど、季節の遊びを園庭で楽しめます。身体測定や育児相談もしています。お母さんもお友達ができますよ。当日直接各保育所へお越しください。(雨天中止)



保育所	住所 電話番号	園庭開放 10時～11時30分
精道保育所 たんぼひろば	精道町9-16 ☎ 32-0510	第1・3木曜日
打出保育所 あそびにおいて	宮川町4-10 ☎ 22-5725	毎週木曜日
大東保育所 おてんきひろば	新浜町8-1 ☎ 22-0089	毎週木曜日
岩園保育所 げんきっこ	岩園町2-18 ☎ 31-0335	第1・3金曜日
緑保育所 どんぐりひろば	緑町2-4 ☎ 34-0715	毎週水曜日
新浜保育所 いっしょにあそび	新浜町1-1 ☎ 32-0410	毎週水曜日

ひとりで悩まないで！『電話相談』

各保育所では、月曜日から金曜日(祝日を除く)の午前9時～午後5時、電話による相談に応じえています。子育てに関する悩みは、何でもお気軽にご相談ください。

子育てセンターからのお知らせ

子育て井戸端会議

(地域で子育てを考える)

子育てについて、子どもと一緒に遊びながらわいわいがやがやと話してみませんか？

ゆとりのある子育ての輪を広げていきましょう。

日時 6月19日(木)午前10時～11時30分

会場 朝日ヶ丘幼稚園 遊戯室

対象 子育て真っ最中のかた、関心のあるかた等

七夕の会

日時 7月2日(水)午前10時～11時30分

会場 体育館・青少年センター 柔道場・剣道場

内容 笹飾り、グループ発表会、お話の世界等

対象 就学前の幼児と保護者(家族でどうぞ)

持ち物 ビニール袋(靴入れ)

問い合わせ 子育てセンター ☎31-8006
(精道幼稚園内 川西町11-10)

保育所等位置図



()内は、保育対象児童

公園が保育所に早変わり！

『出前保育』

保育所の子どもたちが公園に出かけ、地域の子どもたちといっしょに遊ぶ『出前保育』を行っています。公園で遊ぶ保育所の子どもたちを見かけたら、ごいっしょに楽しいひとときを過ごしましょう。

差し上げます『子育て情報』

- * 保育所通信
- * 市内公園マップ
- * 子育て問答
- * 園庭開放のお知らせ
- * 給食レシピ

児童課の窓口にあります。ご自由にご覧ください！

問い合わせ
児童課(南館1階) ☎38-2045

歴史散歩 50

芦屋ゆかりの人々 6 芦屋仏教会館と伊藤長兵衛

芦屋川とJR線が交差する南西に、芦屋仏教会館は建っています。独特な建築様式の同館は、芦屋の代表的な近代建築のひとつに数えられるだけでなく、今や芦屋の景観にとけ込んでいるといっても過言ではないでしょう。

その創設者は、総合商社丸紅の前身、丸紅商店初代社長の伊藤長兵衛(明治元年(1868)～昭和十六年(1941))で、地上三階の鉄筋コンクリート建てとして、昭和二年に建設されました。この芦屋仏教会館が図書館や市民センターの役割を果たしていたことを存じでしょうか。その理由は、設立の動機にあるといえます。

つまり、大阪の経済界で活躍した伊藤長兵衛は、熱心な真宗門徒で、その仏恩報謝のためにさまざまな社会実践を展開したのです。芦屋には郊外生活者として子女教育のために移住されたのですが、彼の人と違っていたところは、芦屋を単に居住するための別荘としてではなく、社会的な文化実践の場として捉えたところにあります。早くも大正十二年には崇信会を創設し、仏教講演会などを開催しています。そして、本会が発展して、芦屋仏教会館に結実したのです。

昭和五年には財団法人芦屋仏教会館が発足し、途中、崇信幼稚園現在開園を営むなど、今日に至るまで定例仏教講座の他、各種事業を展開しています。同館設立時からの代表的な事業方針は、以下の通りです。

- 1、仏教講演会の開催
- 2、学術講演会の開催
- 3、会館の賃貸
- 4、各項目に付帯する社会福祉事業

これら事業の延長線として、昭和二十四(1949)年にかけて同館二階が市民図書館として改装利用されました。講堂での記念講演会や地階レストランは市民の集いの場としての役割を果たしました。

この度、同館の東に面する道路拡幅工事に伴い、建物自体が西側に約二・五メートルほど移動します。曳家工法という高度な技術によるもので、永らく芦屋の文化施設としての役割を担ってきた同館が、無事に保存活用されることになりました。



芦屋仏教会館(前田町)

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432